

米沢市上杉博物館 開館15周年記念コレクション展

大正期の米沢の美術

～米沢市上杉博物館アートコレクション～

2017年
2月18日
(土) ▼
3月26日
(日)



吉池青園「停車場」大正4年(1914)頃

休館日 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

開館時間 9:00～17:00
(入館は16:30まで)

入館料 一般200円(160円) 高大生100円(80円) 小中生50円(40円)

※()は20名以上の団体割引

■担当学芸員による展示解説

2月18日(土)、3月12日(日) 各回14:00～

企画展示室にて、要企画展入館料、申込は不要です。



伝国の杜 米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1 TEL0238-26-8001 FAX0238-26-2660
URL <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

写真左上:我妻碧宇「午後の陽射」
昭和4年(1929)

写真下:大正5年(1916)頃の米沢
(「市政100周年記念誌米沢百年」1989年より)

開館15周年記念コレクション展

～米沢市上杉博物館アートコレクション～

大正期の米沢の美術

大正時代、海外の思想や文化が同時期に伝わるようになり、自由主義の気風の中、美術の分野でも個性や生命の尊重に目覚めた作家たちが、多様な制作姿勢を見せるようになります。

また、感性や方向性を同じくする作家たちが団体を作るなど、新しい動きは米沢にも波及します。

特に明治期に生まれた『洋画』においては、のちに日本画に転じる本間国雄が「白馬会」、「ヒュウザン会」に出品し、中央画壇を舞台としていきます。続く椿貞雄は岸田劉生とともに「草土社」を結成し、当時の画壇に新風を巻き起こし、以後米沢の芸術家たちを牽引し続けます。

椿が劉生を顧問に、中央に活動の場を求めた米沢在住の画家たちを集めた「七渉会」は定期的に東京での展覧会を開催し、米沢と中央画壇をつなぐ大きな役割を果たしました。この一員であった土田文雄は、梅原龍三郎に強く傾倒し、「春陽会」で活躍することになります。米沢在住の芸術家たちは、油彩、水彩、図案、彫刻などのジャンルを網羅した「米沢美術会」を結成し、定期的な展覧会を開催するようになります。

一方『日本画』では、小野寒江、我妻碧宇らが頭角を現し、東京や京都で学ぶ者も現れます。中でも吉池青園は、米沢女学校を卒業後上京し、池田輝方・蕉園に師事し、女流画家として将来を嘱望されました。

米沢では大正6年、8年の大火による市民生活の混迷、国内では大正12年の関東大震災による未曾有の被害など人々を取り巻く状況も様々に変化し、大正期は激動の15年間だったといえるでしょう。

本展では、当時の米沢の写真を織り交ぜながら、約8000点のアートコレクションから大正期に活躍した作家の作品を中心に展示し、当時の米沢における芸術の流れを紹介します。

また、教育普及事業「きみも学芸員になろう！チルドレンキュレーターズ」（こども学芸員の育成事業）と連携し、こども学芸員が選んだ作品を展示して彼らの視点で見どころを紹介していきます。



「静物(りんご)」椿貞雄
大正10年 油彩・キャンバス



「北国秋之行楽」土田文雄
大正13年 油彩・キャンバス



「花」志賀三郎
制作年不詳 油彩・キャンバス



「窓辺」香坂茂吉
制作年不詳 油彩・キャンバス



「午後の陽射」我妻碧宇
昭和4年 絹本着色



「母のたより」吉池青園
大正4年頃 紙本着色



「美人画」稲田吾山
紙本着色



「清流」窪島政男 制作年不詳 紙本着色



「押絵貼花卉図屏風」左隻 浜崎木麟 紙本着色

次回展覧会予告

特別展 戦国時代展 A CENTURY OF DREAMS 4月29日(土・祝)～6月18日(日)

国宝 上杉本洛中洛外図屏風 原本特別展示 4月29日(土・祝)～5月28日(日)

置賜文化ホール自主事業のお知らせ

お問合せ TEL.0238-26-2666

親子でたのしむ音楽会

3月5日(日) 14:00開演

全席自由・高校生以上500円・中学生以下入場無料(要整理券) チケット発売中。

山形交響楽団ユアタウンコンサート2017 4月22日(土) 16:00開演

見る・読む・学ぶ 図書館・博物館連携

■市立米沢図書館では、博物館の展示にあわせた特集コーナーを設置しています。ぜひご利用ください。

■小学生～大学生は図書館の利用者カードの提示で、本展示の入館料が割引になります。(団体割引適用)～3月31日まで

利用者カード▶



ナセBA

市立米沢図書館 Book & Art よねざわ市民ギャラリー

〒992-0045 山形県米沢市中央1丁目10-6

市立米沢図書館 電話 0238-26-3010

<http://www.library.yonezawa.yamagata.jp/>

※開館日、開館時間はホームページか、お電話でお問合せください。

伝国の杜ファンクラブ会員・サポーターメンバー募集中

- ファンクラブ・・・もっと楽しみたい方に！特典いろいろ。
- サポーター・・・人とながなる自分をいかせるボランティア。

主催

米沢市上杉博物館

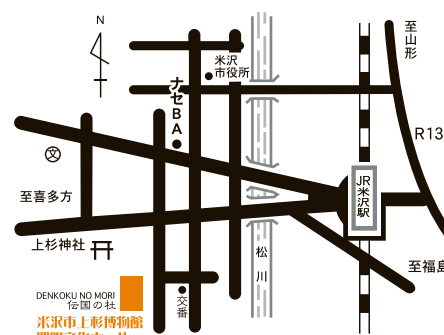
〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
TEL0238-26-8001 FAX0238-26-2660

URL <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>



フェイスブックやってます！

アクセス



- JR米沢駅から2km、上杉神社隣接
- 市内循環バス「上杉神社前」下車
- 市内循環バス南回り路線「九里学園」下車
- 山形蔵王IC・福島飯坂ICよりR13で約50分